

## 清水小 校長室だより No.8

2019. 6. 6(木) 文責：筒井

### 1学期も折り返しです

1学期の授業日数は、短縮期間も入れて73日です。残り日数は36日です。ちょうど折り返しです。運動会終了後、廊下や階段を走る場面も時々見られたり、トイレの便器 (プール開き6年 6/3) の中にトイレットペーパーが投げ込まれたりすることもあり、少し落ち着かない様子を感じる事もあります。全体的には、まずまず順調かなと思います。



これから夏休みまでは、大きな行事は、5年生の宿泊研修(7/11~12)だけです。じっくり落ち着いて学習できる時です。家庭学習がしっかりできているか。忘れ物は多くないか。これが、その子が学習に向かっている姿勢のめやすになると思います。我が子はどうでしょうか。この時期に、是非、子どもの様子をしっかりと観てください。

### 自転車通学について

小学校での自転車通学は、児童の安全のために許可制にしています。学年は4年生以上です。

西は加久見地区の加久見橋以西。東は、厚生橋の信号以東、厚生町や浦尻・グリーンハイツ地区が自転車通学が可能な地区です。それ以外の地区は、原則徒歩通学となっています。

統合前の養老小、窪津小、中浜小の校区は、バス通学の範囲となっています。距離が遠過ぎて、危険性が高いので、自転車通学は認めていません。同様に他の小学校区からの自転車通学も認めていません。

また、ノーヘルや自転車通学中の事故の内容によっては、保護者と相談して自転車通学を一定期間停止することもあります。

校長室の壁には、「これからは安全運転で自転車通学をします。」との、高学年児童の決意文が貼ってあります。

「行ってきます。」と元気に家を出て、元気に「ただ今。」と帰ってくる、当たり前の日々が繰り返されるように、登下校中の事故に十分気をつけて欲しいです。

先日、地域の方からも児童の横断歩道の渡り方や市営住宅駐車場(グリーンハイツ)での遊び方の注意の連絡がありました。月曜日の朝会で指導をしました。事故は一瞬です。取り返しのつかないことにならないように気をつけましょう。

### WELCOME 今年も来てくれました

アメリカの学校が夏休みになるこの時期に毎年祖父の所に帰国し、清水小に来てくれるゆずかさん(6年)とはるかさん(4年)が今年も来てくれました。



(平和折り鶴集会6/4)

もう6年目になるので、学年の子どもたちとは顔見知りですぐになじんでいました。今朝も、姉妹で登校して、すぐに教室に上がっていたようですが、どこから見ても清水小の子どもです。

今日から約1ヶ月間過ごします。英語の学習も始まっています。ぜひ英語での会話もいっぱいしてください。6月18日からは、2年生のれいま君もアメリカからやってきます。れいま君は、昨年からです。

### 注意！言葉遣い&ゲーム注意！！

月初めの水曜日は、それぞれの学級の子ども様子を報告しあっている。

昨日の報告で言葉遣いが気になるとの報告があった。「ア○ バ○ シ○ キチガ○」などの言葉が、結構使われているようだ。それも低学年よりも高学年で使われているようだ。

昨年は、保健委員会を中心に「清水小からシ○などの言葉をなくそう」との提起もあり、私自身はあまり耳にしませんが、学級などで友だちとのトラブル等の時には使われているようだ。

その話の中で、今、流行っているゲームのことが話題になった。ゲームの中で、そんな言葉が頻繁に使われているとのことだ。

次々と人を殺していく(倒していく?)ゲームで「PUBG」「荒野行動」や「フォートナイト」とか言うゲームらしい。

中学生のあるお母さんによると、そのゲームにはまっている時は、「人を撃つまねをしたり、死ねなどとよく言っていた。」とのことだ。

私はゲームを全くしないので、よく分からないが、その話からも「高学年の子ども達の言葉遣い」の影響がゲームと関係しているのかとも思う。

かなり前に『突然切れる子ども』と『ゲーム脳』の話が話題になったが、現在は、それ以上なのかもしれない。ゲーム依存症も今は、治療を要する病気になっている。こちらも気になる。

今は、ゲームもネットでつながったり、課金でアイテムを調達したり・・・そんな話も聞いた。

確かゲームには、年齢制限もあったはずだが、小学生は『スーパーマリオ』とか『テトリス』などをやって欲しいと思うのだが・・・

AIやIT全盛の時代に、私の考えは、もう時代に合わないのだろうか？